

第四次名張市子ども読書活動推進計画  
令和6年度第1回施策進捗状況調書

令和6年5月

名 張 市

# 名張市教育委員会

## 目 次

1. 指針1：家庭、保育所（園）・認定こども園及び幼稚園等における読書活動の推進 . . . . . 1
2. 指針2：小・中学校における読書活動の推進 . . . . . 6
3. 指針3：市立図書館における子どもの読書活動の推進 . . . . . 10

# 第四次名張市子ども読書活動推進計画施策進捗状況調書

## 指針1: 家庭、保育所(園)・認定こども園及び幼稚園等における読書活動の推進

令和6年5月作成

### 1 絵本の充実と整備

施策・方針	実績	重点取組事業	
	令和5年度	令和6年度	令和7年度
ア 絵本等の整備費の確保を図り、子どもの年齢やそれぞれの発達に応じた絵本と子どもが魅力ある本を手にとって見ることができる環境を充実させます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本貸出: 7施設(昨年度同数)</li> <li>・廃棄した絵本と同じ絵本や子どもが興味を持っている絵本を購入しました。13施設566冊(昨年度比9施設・537冊増)</li> <li>・玄関先等の絵本コーナーにソファを置き親子でゆっくりと見られるようにするなど環境の充実に努めました。</li> <li>・物語・自然など項目別や色別にしたり、絵本の表紙が見えるように並べたり、行事など興味のある本がすぐ手に取れるようにしました。また、おすすめ絵本を見やすい位置に配置しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き絵本の購入や絵本コーナーの整備等、絵本に親しめる環境整備を進めます。</li> <li>・人気の絵本は消耗しやすいので、修理や再購入するなど、繰り返し好きな絵本に親しめるようにします。</li> <li>・季節や行事に合った絵本や幅広いジャンルの絵本を整え、子どもがいつでも絵本に触れることができるようにします。</li> </ul>	
イ 子どもと本の出会いをより充実させるために、保育所(園)・認定こども園及び幼稚園等は、図書館訪問や移動図書館、団体貸出の活用を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館訪問: 7施設(昨年度比5施設増)</li> <li>・移動図書館: 7施設(昨年度比1施設減)</li> <li>・団体貸出: 11施設(昨年度比5施設増)</li> <li>・図書館訪問や移動図書館、団体貸出などのサービスを利用しながら、季節に合った絵本や幅広いジャンルの絵本・大型絵本を整えることで絵本環境の充実を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館訪問や移動図書館、団体貸出を活用し、絵本環境の充実を図ります。</li> </ul>	
	<b>課題</b>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢や発達、季節や行事に応じた絵本環境の充実に努めます。</li> <li>・図書館訪問や移動図書館、団体貸出を活用し、幅広いジャンルの絵本を整え子どもがいつでも絵本に触れることができる環境の充実を図ります。</li> </ul>		

## 2 読書活動推進のための取組

施策・方針	実績	重点取組事業	
	令和5年度	令和6年度	令和7年度
ア 保育士や保育教諭、幼稚園教諭を対象に、子どもの年齢、成長に適した選書や読み聞かせの効果的な方法を学ぶ研修を充実させます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内研修の実施:5施設(昨年度比5施設増)</li> <li>・研修会への参加:実施施設なし(前年度比4施設減)</li> </ul> <p>絵本についての理解や、絵本を通して育てたいことを話し合いました。</p> <p>豊かな言葉や表現の基礎となるように、多くの園で絵本の読み聞かせの時間を毎日継続し、保育カリキュラムに絵本や言葉についての内容を位置付け検討を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが良い絵本と出合うために、職員の選書能力や読み聞かせ技術を高め、保育の中で読書習慣の定着を図ります。</li> <li>・引き続き、保育カリキュラムに絵本や言葉についての内容を位置付けていきます。</li> <li>・絵本やわらべうたなど発達や年齢に適した内容や手法等を学ぶ研修会を実施します。</li> </ul>	
イ 保護者と子どもが本を介してコミュニケーションを深めるために、ブックスタート事業を継続するとともに、保護者向けの読書活動に関する講座を開催する等、家庭、保育所(園)・認定こども園及び幼稚園等へ積極的に支援します。	<p>&lt;ブックスタート&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こども支援センターかがやき:月1~3回117世帯(昨年度比3世帯増)</li> <li>・マイ保育ステーション「おひさま」:月1回18世帯(昨年度比6世帯減)</li> <li>・保護者研修:絵本の内容の人形劇を親子で鑑賞し、お話や絵本を通してコミュニケーションが図れるよう、実施。「ゴリラのパン屋さん」「うさぎのおうち」</li> <li>・親子と子育て支援者を対象に絵本の読み聞かせ講座を実施 令和5年11月29日 参加者:46名(昨年度中止)</li> <li>・なかよし広場での読み聞かせ:11施設(昨年度比2施設増)</li> <li>クラス懇談会での紹介:7施設(昨年度同数)</li> <li>・園だよりやクラスだより、ドキュメンテーションで絵本の紹介や絵本の大切さを伝えました。</li> <li>・テラスや玄関におすすめ絵本を展示し、手に取ってみてもらえるようにしました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続きこども支援センターかがやきとマイ保育ステーション「おひさま」で、ブックスタートを実施します。</li> <li>・なかよし広場など未就園の親子対象にわらべ歌や読み聞かせの時間を確保し、絵本との出会いのきっかけを作ります。</li> <li>・保護者への啓発に努めます。</li> </ul>	

<p>ウ こども支援センターかがやきやマイ保育ステーションでは、乳幼児期からわらべ歌や読み聞かせ等に親しむ時間を十分確保し、子どもが絵本に出合うきっかけづくりを充実させます。</p>	<p>・こども支援センターかがやきや、マイ保育ステーションなどでは、乗り物、動物など乳児向けの絵本を充実しました。パネルシアターや仕掛けシアターなどの視覚教材を作りお話に親しめるようにしました。</p> <p>&lt;こども支援センターかがやき&gt;</p> <p>・保育士による絵本の読み聞かせ 毎週1回 参加者:親子229組 (大人229名 子ども246名)</p> <p>・わらべうた遊び 毎週1回 参加者:親子332組(大人332名 子ども336名)</p> <p>&lt;マイ保育ステーション&gt;</p> <p>・絵本を楽しむ会『おひさま』毎月1回実施 参加者:親子38組 (大人38名 子ども45名) 『かざみどり』毎月1～3回実施 参加者:親子53組 (大人53名 子ども73名) 『なないろ』毎月1回程度実施 参加者:親子59組 (大人61名 子ども64名)</p> <p>・触れ合いあそび・わらべうた『おひさま』毎月1回実施 参加者:親子31組 (大人35名 子ども35名) 『かざみどり』年3回程度実施 参加者:親子11組 (大人11名 子ども14名) 『なないろ』毎月1回程度実施 お楽しみ会として絵本の読み聞かせと同日に実施 参加者:親子53組 (大人53名 子ども73名)</p>	<p>・未就園の親子対象にわらべ歌や読み聞かせの時間を確保し、絵本との出合いのきっかけづくりに努めます。</p>	
---	--	--	--

<p>エ こども支援センターかがやきやマイ保育ステーション、保育所(園)・認定こども園及び幼稚園等でそれぞれの課題を整理しつつ、読み聞かせや読書環境の整備等、ボランティアの効果的な活用を推進します。</p>	<p>&lt;こども支援センターかがやき&gt;・ボランティアによる読み聞かせを月1回実施 参加者：親子71組(大人71名 子ども76名)          ・ボランティアの読み聞かせの活用：7施設          ・ボランティアの読み聞かせを活用したいと考えている、または身近にいない：7施設          ・担任以外や園全体や乳児幼児に分けて絵本の読み聞かせ会を実施している。</p>	<p>・ボランティアの協力を得ながら子どもの絵本への興味関心を高めていきます。</p>	
<p>オ 「子ども読書の日」の更なる周知を図り、保育所(園)・認定こども園及び幼稚園等において、子どもが絵本に親しめる環境整備に取り組めます。</p>	<p>・「子ども読書の日」のポスター掲示やに関連した取組や読み聞かせを実施すると共に、取組の様子をドキュメンテーションで知らせたり、おたより等でおすすめ絵本の内容紹介など年間を通して保護者に乳児期からの読書の大切さを伝えました。          ・日常的に絵本に触れる機会を設け、保育の中では毎日読み聞かせを実施しました。          ・ストーリー性のある絵本を表現活動やごっこ遊びにつなげ、イメージの広がりや感性の高まりにつなげました。          ・乳児は保育者の膝に座って1対1でゆったりと絵本をみる時間やわらべ歌遊びを楽しめるようにしました。          ・子どものワクワク・ドキドキにした気持ちを大切に、年齢に応じたかかわりや環境を整えました。</p>	<p>・「子ども読書の日」に関連した取組や読み聞かせ、絵本紹介など年間を通して保護者に乳児期からの読書の大切さを引き続き伝えていきます。</p>	

課題	
<p>・保育の中では毎日の読み聞かせを実施するなど絵本の大切さを意識していますが、「子ども読書の日」に関連した取組や保育の中で、さらに読書習慣の定着を図ります。</p> <p>・本に触れ、読むことやわらべ歌遊びを取り入れていくことでコミュニケーション能力や学力につながることから、引き続き保育カリキュラムの中に位置づけ、低年齢から絵本に親しむ大切さを伝えていきます。</p> <p>・親子で絵本に触れる機会やわらべうた等を取り入れながら親子が向き合う時間や保護者に絵本の楽しさを伝えていきます。</p>	

**【数値目標】**

成果指標	目標値(令和9年度)	令和5年度	令和6年度	令和7年度
「子ども読書の日」に向けた取組を実施している施設の取組率	17施設	10施設		
なかよし広場での読み聞かせ	17施設	11施設		

※数値は令和6年3月末現在

# 第四次名張市子ども読書活動推進計画施策進捗状況調書

## 指針1: 家庭、保育所(園)・認定こども園及び幼稚園等における読書活動の推進

令和6年5月作成

### 1 絵本の充実と整備

施策・方針	実績	重点取組事業	令和7年度
	令和5年度	令和6年度	
ア 絵本等の整備費の確保を図り、子どもの年齢やそれぞれの発達に応じた絵本と子どもが魅力ある本を手にとって見ることができる環境を充実させます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本貸出: 7施設(昨年度同数)</li> <li>・廃棄した絵本と同じ絵本や子どもが興味を持っている絵本を購入しました。13施設566冊(昨年度比9施設・537冊増)</li> <li>・玄関先等の絵本コーナーにソファを置き親子でゆっくりと見られるようにするなど環境の充実に努めました。</li> <li>・物語・自然など項目別や色別にしたり、絵本の表紙が見えるように並べたり、行事など興味のある本がすぐ手に取れるようにしました。また、おすすめ絵本を見やすい位置に配置しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き絵本の購入や絵本コーナーの整備等、絵本に親しめる環境整備を進めます。</li> <li>・人気の絵本は消耗しやすいので、修理や再購入するなど、繰り返し好きな絵本に親しめるようにします。</li> <li>・季節や行事に合った絵本や幅広いジャンルの絵本を整え、子どもがいつでも絵本に触れることができるようにします。</li> </ul>	
イ 子どもと本の出会いをより充実させるために、保育所(園)・認定こども園及び幼稚園等は、図書館訪問や移動図書館、団体貸出の活用を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館訪問: 7施設(昨年度比5施設増)</li> <li>・移動図書館: 7施設(昨年度比1施設減)</li> <li>・団体貸出: 11施設(昨年度比5施設増)</li> <li>・図書館訪問や移動図書館、団体貸出などのサービスを利用しながら、季節に合った絵本や幅広いジャンルの絵本・大型絵本を整えることで絵本環境の充実を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館訪問や移動図書館、団体貸出を活用し、絵本環境の充実を図ります。</li> </ul>	
	<b>課題</b>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢や発達、季節や行事に応じた絵本環境の充実に努めます。</li> <li>・図書館訪問や移動図書館、団体貸出を活用し、幅広いジャンルの絵本を整え子どもがいつでも絵本に触れることができる環境の充実を図ります。</li> </ul>		

## 2 読書活動推進のための取組

施策・方針	実績	重点取組事業	
	令和5年度	令和6年度	令和7年度
ア 保育士や保育教諭、幼稚園教諭を対象に、子どもの年齢、成長に適した選書や読み聞かせの効果的な方法を学ぶ研修を充実させます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内研修の実施:5施設(昨年度比5施設増)</li> <li>・研修会への参加:実施施設なし(前年度比4施設減)</li> </ul> <p>絵本についての理解や、絵本を通して育てたいことを話し合いました。</p> <p>豊かな言葉や表現の基礎となるように、多くの園で絵本の読み聞かせの時間を毎日継続し、保育カリキュラムに絵本や言葉についての内容を位置付け検討を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが良い絵本と出合うために、職員の選書能力や読み聞かせ技術を高め、保育の中で読書習慣の定着を図ります。</li> <li>・引き続き、保育カリキュラムに絵本や言葉についての内容を位置付けていきます。</li> <li>・絵本やわらべうたなど発達や年齢に適した内容や手法等を学ぶ研修会を実施します。</li> </ul>	
イ 保護者と子どもが本を介してコミュニケーションを深めるために、ブックスタート事業を継続するとともに、保護者向けの読書活動に関する講座を開催する等、家庭、保育所(園)・認定こども園及び幼稚園等へ積極的に支援します。	<p>&lt;ブックスタート&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こども支援センターかがやき:月1~3回117世帯(昨年度比3世帯増)</li> <li>・マイ保育ステーション「おひさま」:月1回18世帯(昨年度比6世帯減)</li> <li>・保護者研修:絵本の内容の人形劇を親子で鑑賞し、お話や絵本を通してコミュニケーションが図れるよう、実施。「ゴリラのパン屋さん」「うさぎのおうち」</li> <li>・親子と子育て支援者を対象に絵本の読み聞かせ講座を実施 令和5年11月29日 参加者:46名(昨年度中止)</li> <li>・なかよし広場での読み聞かせ:11施設(昨年度比2施設増)</li> <li>クラス懇談会での紹介:7施設(昨年度同数)</li> <li>・園だよりやクラスだより、ドキュメンテーションで絵本の紹介や絵本の大切さを伝えました。</li> <li>・テラスや玄関におすすめ絵本を展示し、手に取ってみてもらえるようにしました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続きこども支援センターかがやきとマイ保育ステーション「おひさま」で、ブックスタートを実施します。</li> <li>・なかよし広場など未就園の親子対象にわらべ歌や読み聞かせの時間を確保し、絵本との出会いのきっかけを作ります。</li> <li>・保護者への啓発に努めます。</li> </ul>	

<p>ウ こども支援センターかがやきやマイ保育ステーションでは、乳幼児期からわらべ歌や読み聞かせ等に親しむ時間を十分確保し、子どもが絵本に出合うきっかけづくりを充実させます。</p>	<p>・こども支援センターかがやきや、マイ保育ステーションなどでは、乗り物、動物など乳児向けの絵本を充実しました。パネルシアターや仕掛けシアターなどの視覚教材を作りお話に親しめるようにしました。</p> <p>&lt;こども支援センターかがやき&gt;</p> <p>・保育士による絵本の読み聞かせ 毎週1回 参加者:親子229組 (大人229名 子ども246名)</p> <p>・わらべうた遊び 毎週1回 参加者:親子332組(大人332名 子ども336名)</p> <p>&lt;マイ保育ステーション&gt;</p> <p>・絵本を楽しむ会『おひさま』毎月1回実施 参加者:親子38組 (大人38名 子ども45名) 『かざみどり』毎月1～3回実施 参加者:親子53組 (大人53名 子ども73名) 『なないろ』毎月1回程度実施 参加者:親子59組 (大人61名 子ども64名)</p> <p>・触れ合いあそび・わらべうた『おひさま』毎月1回実施 参加者:親子31組 (大人35名 子ども35名) 『かざみどり』年3回程度実施 参加者:親子11組 (大人11名 子ども14名) 『なないろ』毎月1回程度実施 お楽しみ会として絵本の読み聞かせと同日に実施 参加者:親子53組 (大人53名 子ども73名)</p>	<p>・未就園の親子対象にわらべ歌や読み聞かせの時間を確保し、絵本との出合いのきっかけづくりに努めます。</p>	
---	--	--	--

<p>エ こども支援センターかがやきやマイ保育ステーション、保育所(園)・認定こども園及び幼稚園等でそれぞれの課題を整理しつつ、読み聞かせや読書環境の整備等、ボランティアの効果的な活用を推進します。</p>	<p>&lt;こども支援センターかがやき&gt;・ボランティアによる読み聞かせを月1回実施 参加者：親子71組(大人71名 子ども76名)          ・ボランティアの読み聞かせの活用：7施設          ・ボランティアの読み聞かせを活用したいと考えている、または身近にいない：7施設          ・担任以外や園全体や乳児幼児に分けて絵本の読み聞かせ会を実施している。</p>	<p>・ボランティアの協力を得ながら子どもの絵本への興味関心を高めていきます。</p>	
<p>オ 「子ども読書の日」の更なる周知を図り、保育所(園)・認定こども園及び幼稚園等において、子どもが絵本に親しめる環境整備に取り組めます。</p>	<p>・「子ども読書の日」のポスター掲示やに関連した取組や読み聞かせを実施すると共に、取組の様子をドキュメンテーションで知らせたり、おたより等でおすすめ絵本の内容紹介など年間を通して保護者に乳児期からの読書の大切さを伝えました。          ・日常的に絵本に触れる機会を設け、保育の中では毎日読み聞かせを実施しました。          ・ストーリー性のある絵本を表現活動やごっこ遊びにつなげ、イメージの広がりや感性の高まりにつなげました。          ・乳児は保育者の膝に座って1対1でゆったりと絵本をみる時間やわらべ歌遊びを楽しめるようにしました。          ・子どものワクワク・ドキドキにした気持ちを大切に、年齢に応じたかかわりや環境を整えました。</p>	<p>・「子ども読書の日」に関連した取組や読み聞かせ、絵本紹介など年間を通して保護者に乳児期からの読書の大切さを引き続き伝えていきます。</p>	

課題		
<p>・保育の中では毎日の読み聞かせを実施するなど絵本の大切さを意識していますが、「子ども読書の日」に関連した取組や保育の中で、さらに読書習慣の定着を図ります。</p> <p>・本に触れ、読むことやわらべ歌遊びを取り入れていくことでコミュニケーション能力や学力につながることから、引き続き保育カリキュラムの中に位置づけ、低年齢から絵本に親しむ大切さを伝えていきます。</p> <p>・親子で絵本に触れる機会やわらべうた等を取り入れながら親子が向き合う時間や保護者に絵本の楽しさを伝えていきます。</p>		

**【数値目標】**

成果指標	目標値(令和9年度)	令和5年度	令和6年度	令和7年度
「子ども読書の日」に向けた取組を実施している施設の取組率	17施設	10施設		
なかよし広場での読み聞かせ	17施設	11施設		

※数値は令和6年3月末現在

# 第四次名張市子ども読書活動推進計画施策進捗状況調書

## 指針3: 市立図書館における子どもの読書活動の推進

令和6年5月作成

### 1 市立図書館の児童書の充実

施策・方針	実績	重点取組事業	
	令和5年度	令和6年度	令和7年度
ア 保育所(園)・認定こども園及び幼稚園等や、学校図書館への団体貸出に配慮した児童書の収集を行います。	団体貸出に配慮して、学校の図書館担当者や図書館教育担当者会等で情報交換を積極的に行い、必要な児童書の収集を進めました。 児童書数: 64,181冊(昨年度比2,699冊減) 児童書の割合: 21.1%(昨年度比0.9%減) 児童書購入数: 1,185冊(昨年度比30冊増) 団体貸出数: 7,407冊(昨年度比686冊増)	団体貸出に関して、学校の図書館担当者や図書館教育担当者会等で情報交換を積極的に行い、必要な児童書の収集を進めます。	
イ 長く読み継がれて傷みが激しくなった児童書を更新します。	ブックキャラバン(現物選書)や寄贈本の受入等も含めて、内容が古くなったり、傷みが激しくなった児童書の更新を進めました。また、児童サービス担当司書等と連携し、計画的な更新を進めました。	蔵書のバランスに配慮しながら、児童サービス担当司書等と連携し、計画的な更新を進めていきます。	
ウ 図書館利用の困難な子どもに対して点字図書や録音図書の郵送サービスの提供の充実や、また、外国語を母語とする子どものための外国語の図書の充実を推進します。	点字図書や録音図書、外国語図書等の選定のため、引き続き情報収集を進め、多様な児童に対応できる資料収集を進めました。また、DAISY(音声と一緒に文字や画像が表示されるデジタル図書)の寄贈を受けました(CD5枚78作品)。おはなし大会で英語の絵本の読み聞かせを行いました。(参加者: 35名)	点字図書や録音図書、外国語図書等の選定のため引き続き情報収集を進め、多様な児童に対応できる資料収集を進めます。	
エ 図書館資料として利用できる、電子書籍等の情報収集及び利用できる方策を研究します。	図書館資料として利用できる電子書籍等の情報収集に努めました。(県内図書館の導入状況7市)	引き続き、図書館資料として利用できる電子書籍等の情報収集に努めます。(県内及び近隣図書館の導入状況等)	

課題		
引き続き、ブックキャラバンや寄贈の受入も含めて、市立図書館の蔵書構成に留意しながら、児童書の充実を図る必要があります。		

## 2 人的体制の整備

施策・方針	実績	重点取組事業	
	令和5年度	令和6年度	令和7年度
ア 児童サービスに関する専門的な知識を修得した、児童サービス担当司書を継続して配置します。	児童サービス担当司書を配置し、利用しやすい児童書コーナーのレイアウトを工夫する等、児童への図書館サービスの充実に努めました。 児童サービス担当司書を中心に、人気シリーズ棚の設置や「お楽しみパック(子ども向け)」「図書館司書選書による3~5冊の本の詰め合わせ」の貸出サービスを提供する等の取組を行いました。	児童サービスに関する専門的な知識を習得した児童サービス担当司書を継続して配置するとともに、全職員及びスタッフのスキルアップを図ります。児童サービスの向上につながるおはなし会等の行事について、ボランティアと連携して、充実を図っていきます。	
イ 職員やボランティアの児童サービスの技術力の向上につながる研修等を、教育センターと協働して実施します。	子ども読書活動推進にかかわる研修会の情報収集に努め、おはなし会ボランティアへの情報提供を行いました。(情報件数:2件) 教育センターと連携して、図書館ボランティア研修講座『ステップアップ 私の読み聞かせ』(全3回)を実施しました。	職員やボランティアの児童サービスへの技術力の向上につながるステップアップを図るための研修会を、図書館と教育センターが連携して実施するとともに、関係団体が主催する研修会等の情報提供を行う等、サービスの向上につながる取組を推進します。	
ウ 市立図書館のボランティアや、学校図書館ボランティアのほか、子どもの読書活動に関わるボランティアグループの体制づくりと連携を進めます。	ボランティアに向けた、情報発信やボランティア会議等を通じた組織主体の事業推進を図りました。	ボランティアに向けた、情報発信のためネットワークにより、組織主体の事業推進を図ります。	
	課題		
	引き続き、子どもと本のつなぎ手となる専門的な知識と技術を有する図書館司書の配置とともに、様々なボランティアの協力を得た多様な事業展開が必要です。		

### 3 地域における子どもの読書活動推進のための取組

施策・方針	実績	重点取組事業	
	令和5年度	令和6年度	令和7年度
ア 子どもを対象にしたサービスの内容や催しの在り方を再検討して、子どもが興味を持ち参加したくなる催し物等を開催することで、子どもの読書活動を積極的・計画的に推進します。	<p>保育園(3園)、小学校(2校)の図書館訪問の受け入れを行いました。</p> <p>おはなし会等を実施しました。(46回、370名参加、昨年度比73人増)</p> <p>子ども読書の日や夏休み行事として、拡大版おはなし会を、開催しました。</p> <p>5月6日開催:89名参加(昨年度比19名増)</p> <p>7月29日開催:39名参加(昨年未開催)</p>	<p>催事に参加いただいたボランティアの意見を広く聴取し、子どもが参加したくなる企画を一層充実させるとともに、図書館訪問から読書活動へつながる仕組み作りを検討していきます。</p>	
イ 児童サービス担当司書が中心となり、いつでも児童書についての質問や読書相談に対応できるようサービス内容の充実を図ります。	<p>児童サービス担当司書が中心となり、いつでも児童書についての質問や読書相談に対応できるようサービス内容の充実を図りました。</p> <p>ブックスタート事業を実施し、事業の説明や子育て支援情報の提供、読み聞かせを行いました。(181名参加、昨年度比21人増)</p>	<p>児童サービス担当司書が中心となり、いつでも児童書についての質問や読書相談に対応できるようサービス内容の充実を図ります。</p>	
ウ 保育所(園)・認定こども園及び幼稚園等の、団体貸出利用を促進します。	<p>市保育施設への情報提供を積極的に行い、保育所(園)及び幼稚園・認定こども園等の団体貸出(2,002冊、昨年度比243冊増)及び保育所(園)への移動図書館の巡回を実施しました。(7施設)</p>	<p>市保育施設への情報提供を積極的に行い、保育所(園)及び認定こども園・幼稚園等の団体貸出については、関係者との連携を密にして、ニーズに合った図書の団体貸出を行います。</p>	

<p>エ 県立高等学校図書館や高等専門学校図書館との連携を深め、相互の図書館の効果的な活用を図ることにより、ヤングアダルトを対象にしたサービスを充実します。</p>	<p>県立高等学校図書館や高等専門学校図書館との連携を深め、相互の図書館の効果的な活用を図ることにより、ヤングアダルトを対象にしたサービスの充実を図りました。また、ヤングアダルト向けの本の特集展示を実施しました。視聴覚室を自習席として開放しました。</p>	<p>県立高等学校図書館や高等専門学校図書館との連携を深め、相互の図書館の効果的な活用を図ることにより、ヤングアダルトを対象にしたサービスを充実します。</p>	
<p>オ 子育てを支援する様々な主体と協働して、親子がくつろいで読書を楽しめる環境づくりを進めます。</p>	<p>子育てを支援する組織等と協働し、ブックスタート事業や子ども向けに児童書の特集展示を実施しました。(21テーマ、1,942冊)授乳室を設置しました。また、県の補助金を活用して、1階和室を改修し、ブックスタートや赤ちゃんのためのおはなし会に安心して参加できるよう、防護クッション等を設置しました。</p>	<p>市保育施設の会議等の機会を活用し、保育所(園)及び認定こども園・幼稚園等からの図書館訪問を積極的に働きかけると共に、ブックスタート事業を継続します。トイレの改修に合わせて、男子トイレにおむつ交換台を設置します。</p>	
課題			
	<p>子育てを支援する施設(こども支援センター・市保育施設等)や子どもの読書活動を推進する主体(学校図書担当者等)と協働し、子どもが読書するための環境づくりや催しの開催を、検討する必要があります。</p>		

#### 4 市立図書館による学校図書館支援

施策・方針	実績	重点取組事業	
	令和5年度	令和6年度	令和7年度
ア 小中学校の司書教諭等や学校司書及び県立高等学校学校司書との連携を強化し、教職員の社会体験研修を積極的に受け入れる等、学校図書館支援を推進します。	図書館教育担当者や学校司書から、団体貸出に必要な資料を提案いただくとともに、情報収集を行い、必要な図書を集める等、学校図書館の支援に努めました。また、小中学校へリサイクル本の提供を行いました。教職員の社会体験研修を積極的に受け入れました。(5校、8名)	図書館教育担当者や学校司書から、団体貸出に必要な資料を提案いただくとともに、情報収集を行い、必要な図書を集める等、学校図書館の支援に努めます。	
イ 子どもの施設見学・職場体験を積極的に受け入れ、図書館への興味を深めることにより子どもの読書活動を推進します。	子どもの施設見学(保育園3園、小学校2校)や職場体験(中学校4校、9名、高校1校3名)を積極的に受け入れるとともに、子どもが図書館に一層興味を深めてもらえる展示や配架に努めました。	子どもの施設見学や職場体験を積極的に受け入れると共に、子どもが図書館に一層興味を深めてもらえる展示や配架に努めます。	
ウ 学校に出向いての学校図書館支援を継続します。	学校に出向いての学校図書館支援については、以前と同様の支援が困難なため、それ以外の方法について、検討を進め、可能な限り学校の要望を反映するよう努めました。小学校への移動図書館の巡回を実施しました。(6校)	学校に出向いての学校図書館支援については、以前と同様の支援が困難なため、それ以外の方法について、検討を進め、可能な限り学校の要望を反映するよう努めます。	
エ 県立図書館が実施する可能な限りの児童書新刊全点収集を活用し、学校図書館支援を推進します。	小中学校の図書館教育担当者会を学校図書館支援の機会をとらえ、団体貸出の広報・利用拡充のための情報提供を推進しました。	小中学校の図書館教育担当者会や学校図書館支援の機会をとらえ、団体貸出の広報・利用拡充のための情報提供を推進しています。	
<b>課題</b>			
	子どもの施設見学等の受入や団体貸出の利用促進等を通じて可能な限りの学校図書館支援を推進する必要があります。		

#### 【数値目標】

成果指標	目標値 (令和7年度)	令和5年度	令和6年度	令和7年度
児童書貸出冊数 (図書館と移動図書館との合計)	150,000冊	130,934冊		

※数値は令和6年3月末現在